

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、市政に対する市民の意識とその動向を把握するとともに、積極的に「市民の声」を聴き、今後の施策策定並びに市政運営上の基礎資料とするため、毎年実施している。

2. 調査の設計

① 調査内容

回答者の属性 (フェイスシート)	問 1 居住するコミュニティ	問 6 同居家族の構成
	問 2 性別	問 7 住まいの種別
	問 3 年齢	問 8 市内居住年数
	問 4 職業	問 9 現在住所居住地居住年数
	問 5 同居家族の人数	問 10 暮らし向き
住宅用火災警報器 について	問 11 住宅用火災警報器の設置状況 問 12 住宅用火災警報器の維持管理に関して知っていること 問 13 住宅用火災警報器が付いていない理由 問 14 住宅用火災警報器に関して感じたり、聞いたりしたことがあること 問 15 協力できる住宅用火災警報器設置状況調査の手法	
公共サインについ て	問 16 市の「公共サイン」に関する取組の認知度 問 17 4つのサインに対する4つの視点からの評価 問 18 4つのサインのうち良いと思うもの 問 19 問 18 でサインを選択する際に重視した点 問 20 「公共サイン」に関する取組についての思い	
食品ロスの削減に ついて	問 21 家庭における食品購入時等の行動 問 22 家庭で食品を廃棄することがある場合の状況 問 23 飲食店等で外食する際の心掛け 問 24 飲食店側に望む取組 問 25 フードドライブの認知度	
参画と協働のまち づくりについて	問 26 西宮の市政のうち、関心のある分野 問 27 市の政策への市民の声の反映状況 問 28 市政に参加したいと思う場 問 29 まちや地域をより良くするための活動への参加に対する思い 問 30 おおむね3年以内に参加したことがある地域活動又は市民活動 問 31 問 30 で「参加したことがない」と回答した理由	
自由意見（記述式）		

※本報告書では、問 11～31 を分析対象とした。問 1～10 は「属性別回収結果」として全体値のグラフを掲載している。

② 調査方法

調査地域：市内全域

調査対象：令和2年（2020年）8月1日現在の住民基本台帳に登録されている18歳以上の市民（外国人住民含む）

抽出方法：系統的無作為抽出（コンピューターによる等間隔抽出）

配布数：3,500

調査方法：郵送法（調査票の配布・回収はすべて郵送による）

調査期間：令和2年（2020年）9月1日～9月30日

3. 回収結果

調査対象者数：3,500（昨年度 3,500）

回収数：1,915（昨年度 1,789）

有効回収数：1,915（昨年度 1,788）

有効回収率：54.7%（昨年度 51.1%）